

地域貢献への取り組み

社会貢献活動

りゅうぎんは、社会貢献活動も地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動への助成など、さまざまな活動に取り組んでいます。

地域福祉への支援活動

平成18年11月、「りゅうぎんユイマール助成会」^(注)で、県内の障害者の自立支援事業として「りゅうぎんプレゼンツ 第22回ナイスハートバザール」の開催を支援したほか、平成19年3月には、「りゅうぎん国際化振興財団」よりラオス友好協会の「ラオスに小学校をつくる会」に小学校設立資金を贈呈しました。また、当行は公益信託契約代理店として、社会福祉活動にかかわる法人および団体を助成する「宇流麻(うるま)福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の運営にたずさわっています。

CSR(企業の社会的責任)活動

平成18年10月、懸賞金額の一部をエコ支援金として県内の環境保全団体の活動支援に充てる「りゅうぎんエコ定期キャンペーン」を実施しました。また、県内の小学生に対する金銭教育の一環として、平成18年8月の夏休み期間中に「りゅうぎん子どもお金教室」を開催しました。

芸術文化支援活動

平成10年より、地域への社会貢献と県内の若手芸術家育成を目的に「りゅうぎんふれあいコンサート」を開催しています。平成19年3月には、第8回のコンサートとしてバレエ組曲「カルメン」を沖縄コンベンションセンターで開催し、1,500枚の招待券を県内の小規模作業所や老人福祉施設へ贈呈しました。

芸術・文化活動の支援としては、沖縄県内の若手工芸家の育成と伝統工芸である紅型(びんがた)を広く紹介することを目的に、りゅうぎん紅型(びんがた)デザイン公募展を毎年開催しており、今年で16回目となります。応募作品は展示会で発表するとともに、入賞作品は琉球銀行のカレンダーやティッシュ、メモ帳など頒布品の絵柄にも採用しています。



「ラオスに小学校をつくる会」に
小学校設立資金を贈呈



宇流麻福祉基金助成金授与式



華麗な踊りで観客を魅了するトップダンサー

※りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに募金と同額を銀行が寄付することで基金を造成します。例えば、役職員から200万円の募金が集まった場合、銀行も200万円を拠出し、合計400万円を助成会の活動原資とする仕組みです。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は、250件、1億690万円となりました。(平成19年5月31日現在)